



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月13日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東  
コード番号 9419 URL <https://www.wirelessgate.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 成田 徹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役COO兼CFO (氏名) 原田 実 TEL 03-6433-2045  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,116	△0.3	86	334.0	82	292.1	72	36.1
2023年12月期第1四半期	2,122	-	20	-	21	-	53	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	6.73	6.70
2023年12月期第1四半期	4.96	-

- (注) 1. 当社は、2022年12月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、2023年12月期第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年12月期第1四半期の経営成績の対前年同四半期増減率については記載しておりません。  
2. 2023年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの条件付発行可能潜在株式として取り扱われる新株予約権であり、所定の条件を満たしておらず希薄化効果を有していないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,996	1,082	36.0
2023年12月期	2,968	1,015	33.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,080百万円 2023年12月期 979百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,741	3.0	162	△27.8	162	△27.8	178	△26.0	16.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	10,841,574株	2023年12月期	10,779,774株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	53,000株	2023年12月期	53,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	10,758,451株	2023年12月期 1 Q	10,726,774株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、コロナ禍から経済活動の正常化が進み、訪日外国人旅行者が増加するなど、回復の兆しが見え始めております。一方で、不安定な国際情勢及び資源・エネルギー価格の高騰や物価高・円安の進行によって、先行きは不透明な状態が続いております。

このような中、当社では引き続き「原価改善」などによる収益基盤強化を継続しつつ、当社の主力事業である通信事業においては、WiMAXの解約率の悪化による純減傾向が続いておりますが、引き続き販売チャネルを拡大し、WiMAXを補完する新商品を投入することで新たな再成長を目指してまいります。また、周辺商品の「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」、「SIM」などの契約(販売)等は前年実績を上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は、2,116,128千円(前年同期比0.3%減)となりました。利益につきましては、営業利益86,801千円(前年同期比334.0%増)、経常利益82,465千円(前年同期比292.1%増)、四半期純利益72,381千円(前年同期比36.1%増)となりました。

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

なお、2024年2月14日公表の中期経営計画2026に記載のとおり当事業年度より従来の区分を変更し、ワイヤレス・リモートサービス事業を通信事業とデジタルマーケティング事業の区分としております。

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・リモートサービス事業	2,116,128	△6,495	△0.3
通信事業	2,114,596	△8,027	△0.4
デジタルマーケティング事業	1,532	1,532	—

#### (ワイヤレス・リモートサービス事業)

当第1四半期累計期間における売上高は2,116,128千円(前年同期比0.3%減)となりました。

##### ・通信事業

ワイヤレスゲートWi-Fiサービスの売上高の約8割を占めるWiMAXについては、ホームルーター普及による市場拡大を機会と捉えた営業活動の強化、代理店との協業深化、及び直販ECサイトにて販売を実施することにより多様化するニーズに対応する購入窓口の整備を強化します。引き続き全国各地の販売代理店との提携強化を進め、モバイルルーター及びホームルーターの需要獲得、さらに「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」、「ピカプロDX」などの周辺サービスの販売拡大や新商品開拓を通じて顧客単価の拡大に取り組んでまいります。

この結果、通信事業の当第1四半期累計期間における売上高は2,114,596千円(前年同期比0.4%減)となりました。

##### ・デジタルマーケティング事業

デジタルマーケティング事業はインバウンド向けのe-SIMを軸に既存顧客向けのデジタル商材のクロスセルや新EC事業を展開しております。インバウンド顧客の日本滞在時にスマートフォンでのインターネット接続が可能となるe-SIMを提供する事業になります。

既存のSIMカードやWi-Fiルータは空港や販売店に出向き入手する必要がありますが、プリペイド型e-SIMはスマートフォンにダウンロードすれば利用可能となり、訪日客にとって利便性が高くWEB販売と好相性となります。

e-SIMは既に海外では普及しており、日本では未だ普及率が低いことから海外顧客に直接販売し先行者利益の確保を目指します。

この結果、当事業年度からの新規事業であるデジタルマーケティング事業の当第1四半期累計期間における売上高は1,532千円となりました。

※参考 2023年12月期までの旧区分による売上高

旧区分による売上高		新区分による売上高	
ワイヤレス・リモートサービス事業		ワイヤレス・リモートサービス事業	
・ワイヤレスゲートWi-Fiサービス	2,114,742千円	・通信事業	2,114,596千円
・リモートライブサポートサービス	1,385千円	・デジタルマーケティング事業	1,532千円
計	2,116,128千円	合計	2,116,128千円

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)	増減額	増減率 (%)
流動資産	2,743,283	2,793,509	50,226	1.8
固定資産	225,285	202,874	△22,411	△9.9
資産合計	2,968,569	2,996,384	27,815	0.9
流動負債	1,942,982	1,904,050	△38,932	△2.0
固定負債	10,275	10,302	26	0.3
負債合計	1,953,258	1,914,352	△38,905	△2.0
純資産合計	1,015,310	1,082,031	66,721	6.6
負債・純資産合計	2,968,569	2,996,384	27,815	0.9

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における資産の額は、前事業年度末に比べ27,815千円増加し2,996,384千円となりました。

当第1四半期会計期間末における流動資産の額は、前事業年度末に比べ50,226千円増加し、2,793,509千円となりました。これは主に、商品が12,490千円、前払費用が9,508千円減少した一方で、現金及び預金が79,476千円増加したためであります。

当第1四半期会計期間末における固定資産の額は、前事業年度末に比べ22,411千円減少し202,874千円となりました。これは繰延税金資産の取崩しにより繰延税金資産が15,506千円減少、投資事業組合運用損の計上により投資有価証券が4,766千円減少したためであります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債の額は、前事業年度末に比べ38,905千円減少し1,914,352千円となりました。

当第1四半期会計期間末における流動負債の額は、前事業年度末に比べ38,932千円減少し1,904,050千円となりました。これは未払金が64,809千円増加した一方で、買掛金が75,190千円減少、納付により未払法人税等が33,819千円減少したためであります。

当第1四半期会計期間末における固定負債の額は、前事業年度末に比べ26千円増加し10,302千円となりました。

## (純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産の合計は、前事業年度末に比べ66,721千円増加し、1,082,031千円となりました。これは主に、四半期純利益計上による利益剰余金72,381千円の増加、新株予約権の行使に伴う資本金及び資本剰余金の各々13,966千円増加、新株予約権行使により新株予約権が33,593千円減少したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

	2023年12月期 (実績)	2024年12月期 (予想)	増減率
売上高	8,483	8,741	3.0%
営業利益	224	162	△27.8%
経常利益	225	162	△27.8%
当期純利益	241	178	△26.0%

※ 上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,779,088	1,858,564
売掛金	839,398	838,901
商品	59,192	46,702
前払費用	59,082	49,574
その他	7,107	302
貸倒引当金	△587	△534
流動資産合計	2,743,283	2,793,509
固定資産		
有形固定資産	24,268	22,304
無形固定資産	1,033	882
投資その他の資産		
投資有価証券	74,873	70,107
関係会社株式	8,427	8,427
繰延税金資産	82,820	67,313
長期未収入金	188,546	92,098
その他	33,862	33,838
貸倒引当金	△188,546	△92,098
投資その他の資産合計	199,983	179,687
固定資産合計	225,285	202,874
資産合計	2,968,569	2,996,384
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	893,909	818,719
短期借入金	500,000	500,000
未払金	483,097	547,907
未払法人税等	36,397	2,577
未払消費税等	23,248	24,845
預り金	5,364	9,242
前受収益	964	701
その他	—	55
流動負債合計	1,942,982	1,904,050
固定負債		
資産除去債務	10,275	10,302
固定負債合計	10,275	10,302
負債合計	1,953,258	1,914,352
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	908,009	921,976
資本剰余金	847,230	861,197
利益剰余金	△647,854	△575,472
自己株式	△127,657	△127,657
株主資本合計	979,728	1,080,043
新株予約権	35,582	1,988
純資産合計	1,015,310	1,082,031
負債純資産合計	2,968,569	2,996,384

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,122,623	2,116,128
売上原価	1,065,143	1,073,707
売上総利益	1,057,480	1,042,421
販売費及び一般管理費	1,037,478	955,619
営業利益	20,001	86,801
営業外収益		
受取利息	1	1
受取手数料	301	—
未払配当金除斥益	891	—
貸倒引当金戻入額	956	752
その他	131	167
営業外収益合計	2,283	921
営業外費用		
支払利息	460	491
投資事業組合運用損	793	4,766
営業外費用合計	1,253	5,257
経常利益	21,031	82,465
特別利益		
新株予約権戻入益	4,589	5,659
特別利益合計	4,589	5,659
特別損失		
固定資産除却損	5,260	—
抱合せ株式消滅差損	2,939	—
特別損失合計	8,200	—
税引前四半期純利益	17,421	88,125
法人税、住民税及び事業税	1,532	237
法人税等調整額	△37,297	15,506
法人税等合計	△35,765	15,744
四半期純利益	53,186	72,381



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間において新株予約権の行使に伴う新株の発行による払込みを受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ13,966千円増加しております。

この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が921,976千円、資本剰余金が861,197千円になっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。